

○役場庁舎の仮移転について

1 役場庁舎の仮移転について

- ① 平成28年4月 熊本震災発生
熊本県内の役場庁舎が被災し、庁舎機能を失う
- ② 平成28年4月～ 役場内において仮移転について検討開始
- ③ 平成28年6月 役場内において仮庁舎への移転決定
- ④ 平成28年6月～ 仮庁舎移転先の検討
- ⑤ 平成28年9月1日 多目的屋内運動場利用団体への説明会
- ⑥ 平成28年9月 9月議会に補正予算案を上程・可決

2 仮移転の期間

平成29年4月～平成32年3月末までの3年間を予定

3 仮移転候補地の検討結果

① 多目的屋内運動場

現状 NPO法人ヨロンSCに指定管理委託し運営している

課題 現在スポーツ団体を中心に年間1万5千人の利用があり、利用面積を縮小することになり利用者へ影響がある。

この他、これまで全面利用していた行事、イベントが同施設で実施できなくなる。

・福祉運動会、消防出初式、郡体等

仮設の事務所建設が必要になり相応の予算を必要とする。

② 旧町立診療所

現状 鹿児島大学と使用に係る包括的連携協定を締結
主に鹿児島大学の学生が本町滞在時の宿泊施設として利用

課題 昭和54に建設(旧建築基準法)に基づく建設のため、耐震診断が必要
面積不足

駐車場の確保

内装及び電気工事

建築基準法等のクリア

③ 中央公民館

現状 NPO法人ヨロンSCに指定管理委託し運営している
公民館教室や各種会議、結婚式などに活用されている

課題 昭和44に建設(旧建築基準法)に基づく建設のため、耐震診断が必要
面積不足

駐車場の確保

内装及び電気工事

建築基準法等のクリア

④ 用地を確保し仮設庁舎を建設

見積り結果 2億円以上の予算が必要になる

⑤ 予算面

比較は下記のとおり

仮移転先 経費項目	多目的屋内運動場	旧町立診療所	中央公民館	仮庁舎新築
耐震診断	-	2,710,260	3,163,860	-
施設建設経費	39,960,000	-	-	200,000,000
補修経費	-	10,000,000	10,000,000	-
光回線整備	10,300,000	10,300,000	10,300,000	10,300,000
電話設備	10,602,000	10,602,000	10,602,000	-
駐車場借用及び 建設経費	200,000	5,000,000	5,000,000	-
消耗品、コピー機	715,000	715,000	715,000	715,000
計	61,777,000	39,327,260	39,780,860	211,015,000

4 検討結果

旧町立診療所及び中央公民館は、立地として茶花市街地に近く、県道に面しているため好条件であるが、旧建築基準法に基づき建設された建物であるため、役場庁舎として利用するためには、耐震診断を実施し耐震基準を満たす必要がある。

また、事務所として必要な面積が確保できず、更に分散する必要があることや、駐車場が確保できない。

これらのことから、多目的屋内運動場を中心に仮移転する。

5 多目的屋内運動場の利用場所

- ① 運動場部分 東側の372.74㎡(別紙のとおり)
- ② 入口の和室及び事務室
- ③ 和室及び事務室の2階部分

6 影響箇所

- ・ ゲートボール 現在6面 → 4面
- ・ テニス 現在4面 → 3面
- ・ 空手、ウエイトトレーニング 活動場所の移動

7 仮庁舎の建設及び利用方法

(1) 仮庁舎の建設方法

多目的屋内運動場内にプレハブの事務所を建設する
和室・事務所の2階を事務所として利用できるよう改修

(2) 事業形態及び利用方法

公募型プロポーザル方式
設計・施工後に3年間のリース契約を締結する

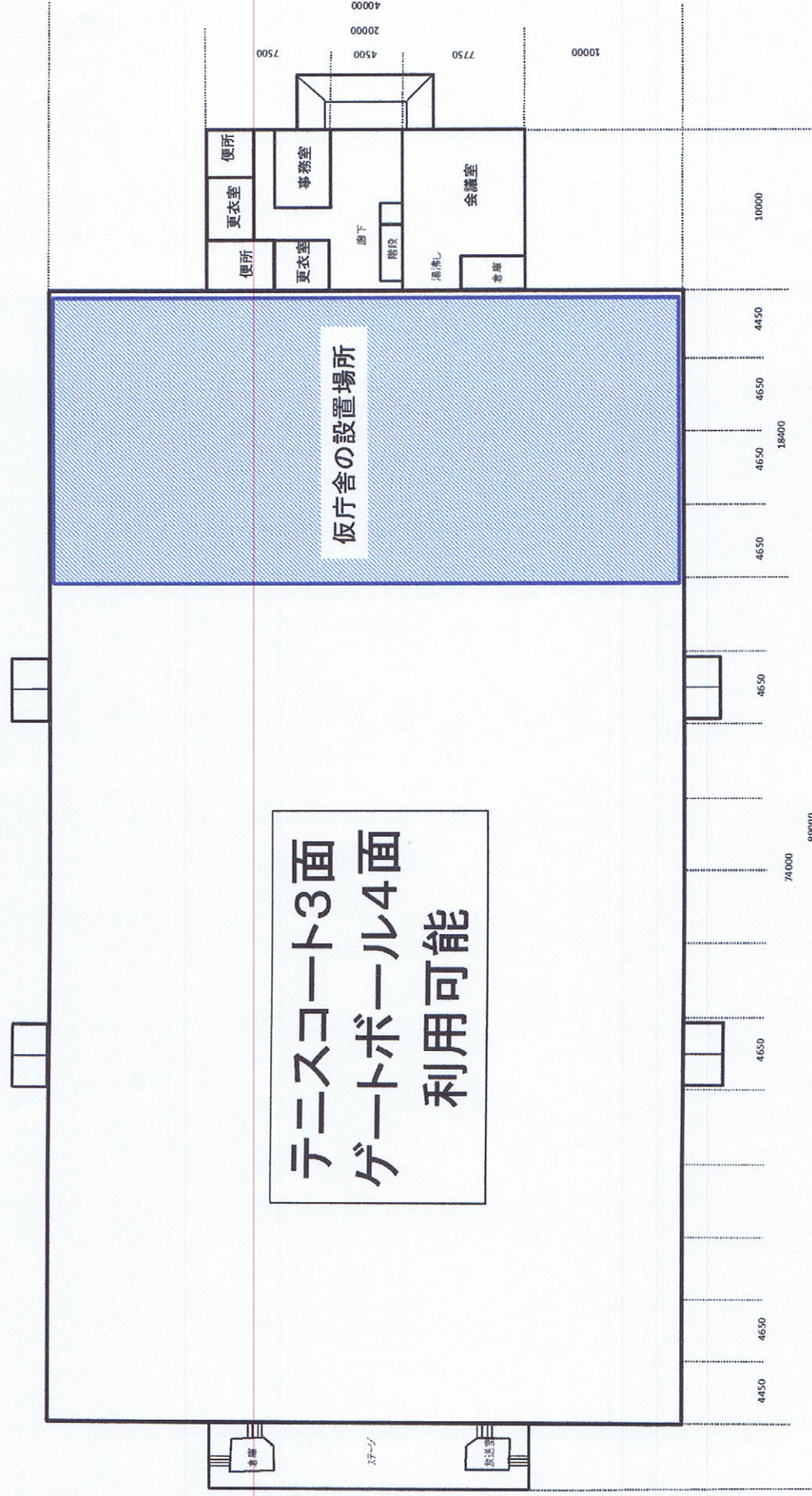
○各課の移動予定(今後変更になる可能性があります)

移動先施設名	利用可能箇所	利用可能面積 (㎡)	移動予定課
屋内多目的運動場	屋内プレハブ	100.51	町民福祉課
		28.58	会計課(指定金融機関含む)
		49.0	税務課
		69.7	総務企画課
		16.3	農業委員会
		23.05	町長室
		16.3	副町長室
		16.5	会議室
		52.8	物置、通路
	小計	372.74	
	2階	75	産業振興課
		75	会議室
	和室	60	会議室、給湯
	事務室	17.5	宿直室
	小計	227.5	
	合計	600.24	
砂美地来館	2F研修室	166.4	教育委員会事務局 教育長室
防災センター	2F避難所	122.4	議会事務局、議長室 議場、監査
南庁舎	環境課事務室	79	建設課
新ごみ焼却施設	事務室	60	環境課

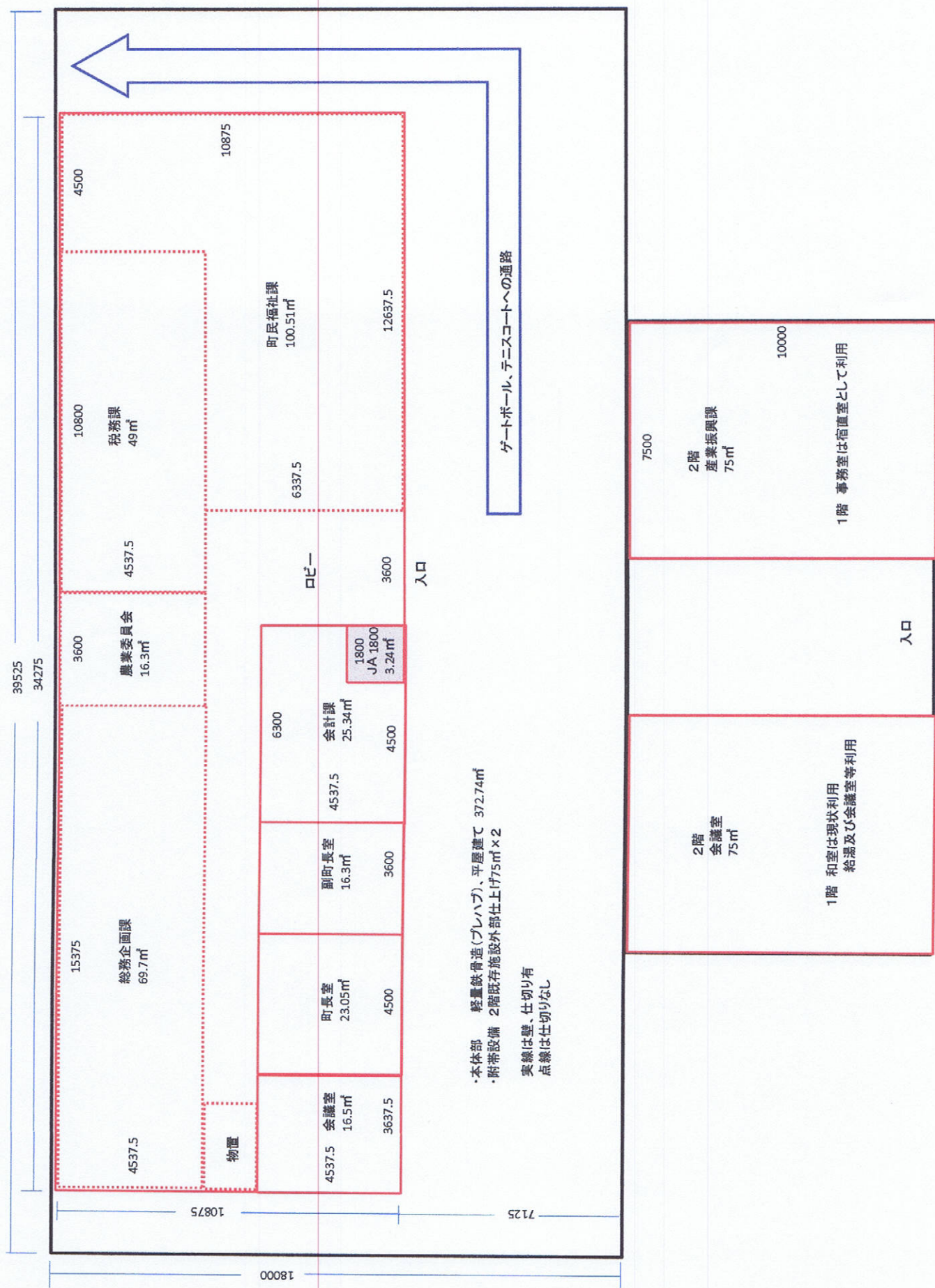
役場仮庁舎 設置場所

テニスコート3面
ゲートボール4面
利用可能

仮庁舎の設置場所



多目的屋内運動場 役場仮庁舎配置図



・本体部 軽量鉄骨造(プレハブ)、平屋建て 372.74㎡
・附帯設備 2階既存施設外部仕上げ75㎡×2

実線は壁、仕切り有
点線は仕切りなし